



# 再生可能エネルギーの国産化について

---

SDグリーンエナジー株式会社  
代表取締役 漆谷 敏郎

**SD-GreenEnergy**

# 南極昭和基地の脱炭素化に向け小形風力発電機 SD6 をご納品

## 小形風力発電機 SD6

強風でも回り続ける。発電し続ける。

出力6.5kWのダウンウインド型小形風車

- 風速に対応して変形する革新的ブレード
- 専用の日本製パワーコンディショナ
- 耐風速70m/s (Class1)



From 1980  
Scotland

SD-GreenEnergy



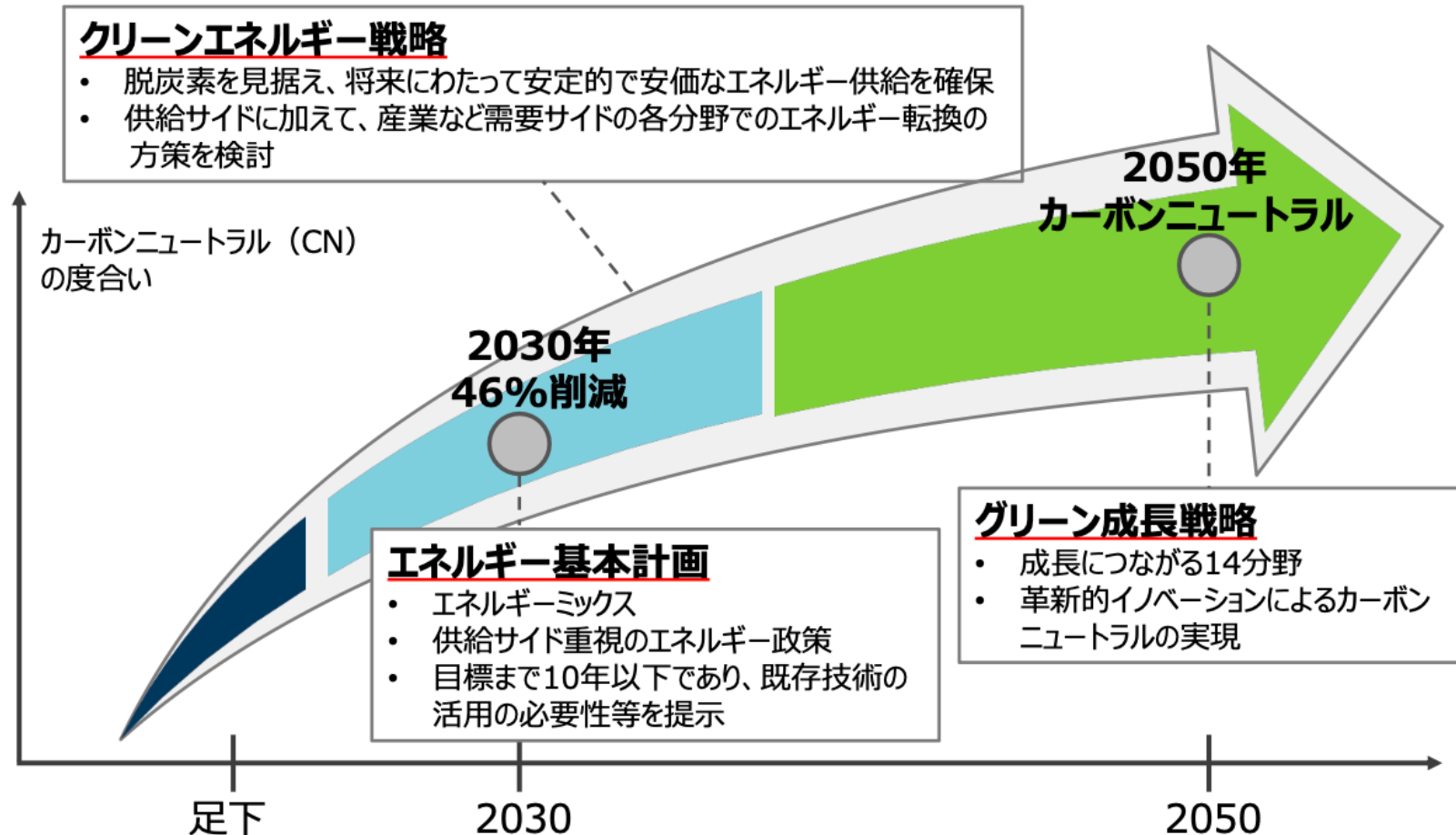
2021年12月16日 第1回グリーンTRANSフォーメーション推進小委員会 資料2

1. グリーンエネルギー戦略の検討における主な視座

(5) CESにおける議論の視座

## (参考) グリーンエネルギー戦略の位置づけ

- 2050年カーボンニュートラルや2030年46%削減の実現を目指す中で、将来にわたって安定的で安価なエネルギー供給を確保し、更なる経済成長につなげるため、「点」ではなく「線」で実現可能なパスを描く。





# 再エネ製品供給側の取り組みとして

精度の高い再エネ製品を安価に安定して提供するため  
日本国内での生産体制の構築に向けた取り組みをおこなっています。





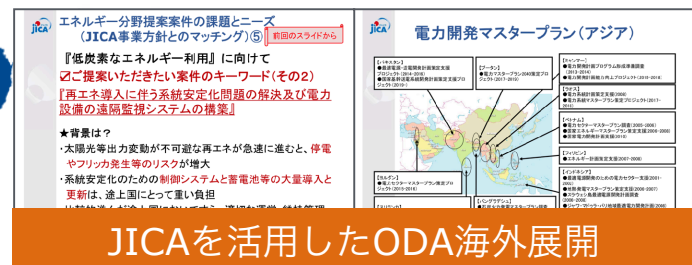
# 仙台港・仙台空港を再エネ事業の中心拠点に

## 全大陸70か国以上の再エネ供給・部品調達を 仙台から国産化して出荷へ

### SD MATRIX(株)宮城工場

離島の多いフィリピンやインドネシア等の東南アジア地域を中心とする分散型電源の需要拡大に合わせたエネルギーシステムの研究・開発とその生産・供給および全大陸70か国以上のメンテナンスの部品調達の物流を仙台港・仙台空港を拠点に再構築します。

津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金  
(製造業等立地支援事業) 十次公募 採択事業



JICAを活用したODA海外展開

# 南極昭和基地における再エネの活用について

昭和基地の20m/s以上のブリザード（最大瞬間風速 61.2m/s）に耐え  
極夜（最低気温-45.3度）に発電する小形風力と蓄電池を活用し  
安定した電力供給を実現



耐風速 Class1 (70m/s) 対応設計



# 南極昭和基地における再エネの活用について



耐風速 Class1 (70m/s) 対応設計

# 南極昭和基地における再エネの活用について

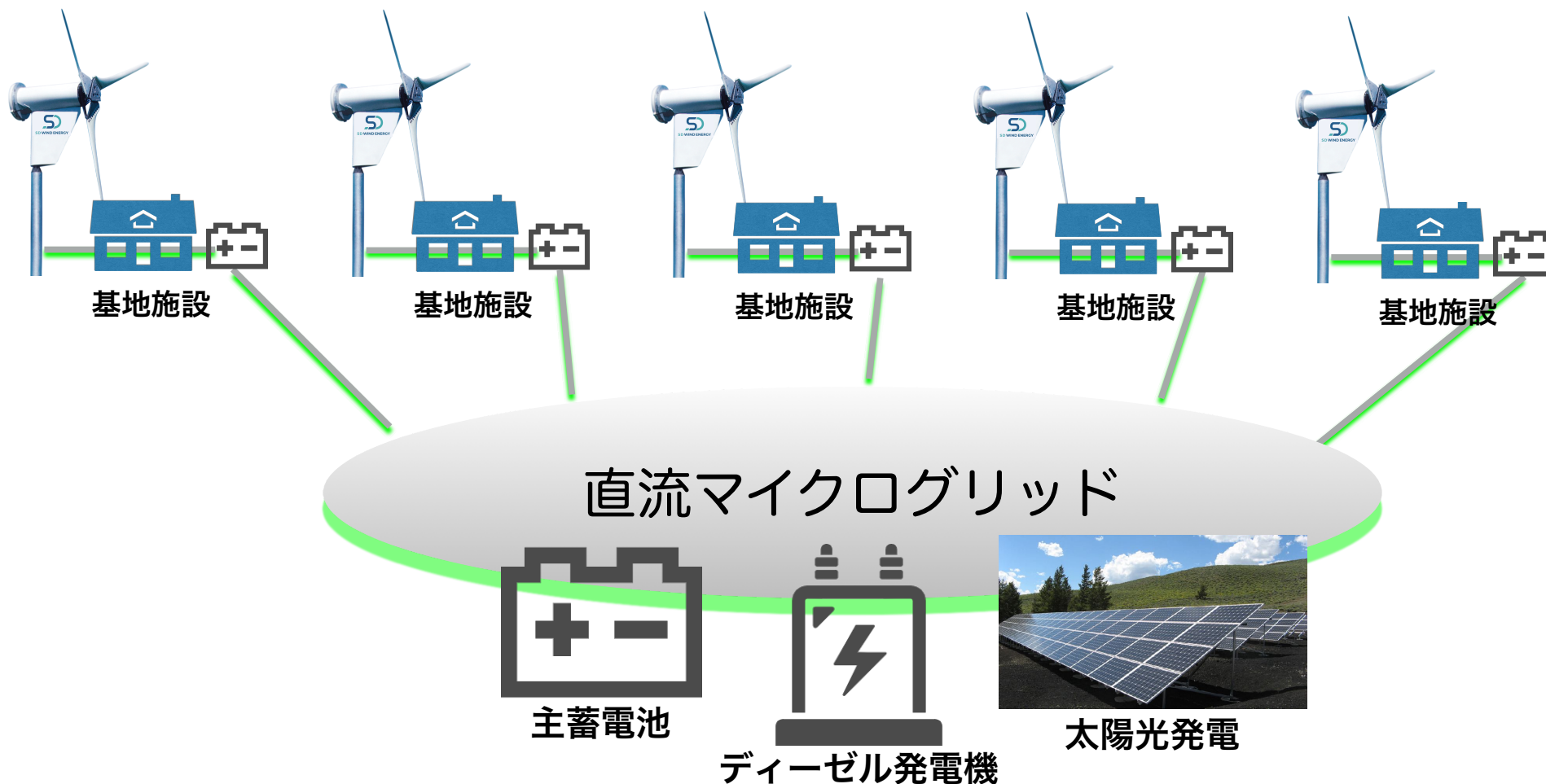


耐風速 Class1 (70m/s) 対応設計



# 南極昭和基地における再エネの活用について

直流マイクログリッドで伝送路のロス減らし、  
安価かつ多様な基地施設の電力配備を実現



# 昭和基地の電力課題は日本の電力課題

一極集中の電力依存から脱却する  
脱炭素化に向けた分散型電源のモデルケースを昭和基地に







# 日本最先端の小形風力マイクログリッド 生産・研究開発企業へ